

FUJITSU Server PRIMERGY 内蔵データカートリッジドライブユニット(RDX)



2.5インチHDDをカートリッジ化してサーバへの着脱を可能とし、可搬性を持たせたデータカートリッジドライブユニットです。データのバックアップをHDDに行うことでバックアップ業務の高速化とメンテナンスフリーをはかるとともに、サーバへの導入がしやすい低価格なバックアップ装置です。

- ①テープ装置のような定期的なヘッドクリーニングが不要
- ②半密閉構造であり塵埃に強く、また、静電性素材や電磁シールドで静電気にも強いカートリッジ形式であるため、メンテナンスフリー

テープ装置における課題

- バックアップ毎にテープの挿入・取り出しが煩わしい。
- 週1回のクリーンング作業、テープ寿命に伴う買い替えが必要。
- 塵埃の多い環境設置で、バックアップエラーや装置トラブルが発生。



ハードディスクをバックアップ媒体に用いれば、バックアップ運用の負荷を改善・軽減が可能

内蔵データカートリッジドライブユニットによる課題解決

煩わしいメンテナンスから解放されます

テープ装置では必須であった、「データ媒体やクリーニング媒体の寿命管理(定期的な媒体交換)」、「バックアップ後の媒体排出」、「定期的なヘッドクリーニング」など、運用管理者を煩わせていた日常的なメンテナンスが「内蔵データカートリッジドライブユニット(RDX)」では不要です。

テープと比較し、設置環境や運用を意識する必要はありません

床上設置等、テープ装置に置いて本来は避けるべき設置環境でサーバを設置している場合があります。RDXなら、半密閉構造による高い防塵埃性能を実現しています。また、誘電性素材/電磁シールドによる静電気除去特性も備えております。

品名	型名	価格(税別)	概要	
内蔵データカートリッジ ドライブユニット	PY-RD111	39,000円	使用可能媒体:3TB / 2TB / 1TB / 500 / 320 / 160 / 120 / 80 / 400 インターフェース:USB3.0(接続先コントローラにより変更あり) ※本ドライブは、USB3.0動作の場合、増設用USB3.0ポートの手配必須	
	PYBRD111	40,000円	※各OSのバックアップソフトウェアについては、バックアップ構築ガイド _(注1) を参照 ※PRIMERGY SX05 S1 バックアップキャビネット(USB)(ラックマウント専 用)に搭載の場合はUSB2.0動作	
	PY-RD112	39,000円	使用可能媒体: 3TB / 2TB / 1TB / 500 / 320 / 160 / 120 / 80 / 40GB インターフェース: USB3.0 (接続先コントローラにより変更あり) ※本ドライブは、USB3.0動作の場合、増設用USB3.0ポートの手配必須	
	DVRRD112	40 000⊞		

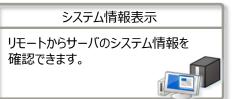
FUJITSU Server PRIMERGY Remote Management Controller(iRMC)

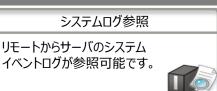
PRIMERGYに標準搭載(※)の管理モジュールで、サーバ状態に依存せずOS異常時などにも 独立して稼働します。さらに、今なら有償ライセンス機能であるビデオリダイレクション・バーチャルメ ディアを、30日間無償でお使いいただけるライセンスを同梱しております。ぜひ、この機会にお試 しください。(※ TX1310を除く)

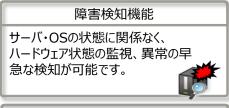
【機能ポイント】

①ビデオリダイレクション:遠隔地のサーバコンソールをリモートから操作することが可能です。(GUI) ②バーチャルメディア:手元のドライブを遠隔地のサーバにマウントして使用することが可能です。

iRMCの主要機能ーいつ・どこからでもサーバをコントロールー







通知機能

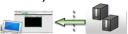
サーバ停止・OSハング状態でも、 メールやSNMPトラップによる異常通 知が可能です。

電源・電力制御機能

遠隔地からサーバの電源制御や、 サーバの省電力設定・電力制限の 設定が可能です。

テキストリダイレクション

遠隔地のサーバ BIOS を手元で操 作可能です。(CLIのみ)



ビデオリダイレクション

遠隔地のサーバコンソールを手元で 操作可能です。(GUI)



バーチャルメディア

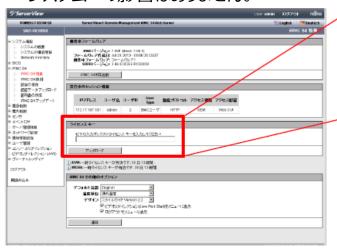
手元の端末のデバイスを、遠隔地の サーバのものとして使用できます。

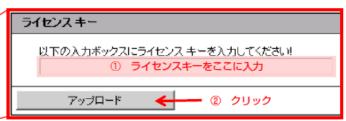


無償機能 有償機能

2Stepでできる30日間の無償ライセンス体験

- 体験版ライセンスキーは、サーバ添付資料「はじめませんか?サーバのリモート操作」の裏側に 記載しています。
- サーバへのソフトウェアインストールなどは一切不要!ライセンスキーを入力するだけなので、 システムへの影響はありません。





以下のメッセージが表示されれば作業は完了です。

KVM (i) 一時ライセンス キーが有効です: 30 日 1 時間 MEDIA (i) 一時ライセンス キーが有効です: 30 日 1 時間

- 本ライセンスキーは「体験版」です。
 - 本ライセンスキーを本番環境下でご使用になった際のいかなる不具合についても、当社での責任は負いかねます。



Office 365のセキュリティをパワーアップ Trend Micro Cloud App Security

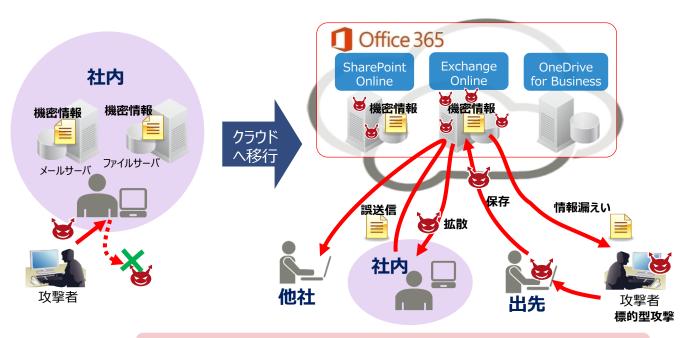


クラウドに移行すると、これまでの社内ネットワークのセキュリティ対策では防御ができなくなるため、メールなどのデータを社外に置くことに対する不安感などセキュリティ上の懸念が生じます。 「Trend Micro Cloud App Security」は、Office 365をはじめとしたクラウドサービスの標的型メール対策やクラウドストレージに対するセキュリティを強化します。

<ポイント>

- ■サンドボックスを含む各種機能により標的型メール攻撃からの保護
- ■メール本文やファイル内検索で個人情報などの利用状況を可視化し情報漏えいを防止
- 当社「FENCEメール誤送信対策サービス」を組み合わせることで情報漏えい対策を強化

Offce365を利用する上でのセキュリティ懸念





最近よく聞く『標的型メール』の攻撃は防げるのか?

社外のモバイル端末から感染ファイルが保存され内部で拡散しないか?

個人情報などの機密情報が勝手にアップロードされ情報漏えいしないか?

セキュリティ専業ベンダーであるトレンドマイクロ社が開発したOffice 365のクラウドサービスに最適な製品でセキュリティ対策をパワーアップ!

対策

- 標的型攻撃で利用される不審なファイルや不正URLを検知してブロック
- メールだけでなくSharePointやクラウドストレージに保存されたファイルもスキャン
- 日本向けの豊富なテンプレートで個人情報などの漏えいを防止

Cloud App Securityの概要

- 管理サーバの購入や各パソコンへのソフトウェアインストールは不要
- Office 365とはクラウド間で連携するため、既に運用中のOffice 365環境にも簡単導入



Trend Micro Cloud App Security

- サンドボックスによる不審ファイルの解析
- ファイルタイプを指定してメールの添付ファイルをブロック
- メールやドキュメント内にある不正なURLを検知
- メールやドキュメントに埋め込まれた不正コードの検知 Office 365上の機密情報を見える化し、 情報漏えいを防止

	Microsoft Office 365	Trend Micro Cloud App Security **4
スパムメール対策	•	_
メール情報漏えい対策	•	•
メールの不正プログラム対策	•	•
サンドボックス動的解析	-	
ドキュメントの脆弱性対策	-	•
添付ファイルブロックフィルタ	▲※1 パワ-	- アップ ●※2
メール、ドキュメント内の不正URL検知	-	•
ドキュメント情報漏えい対策	A **3	•

※1:拡張子を指定してブロック。

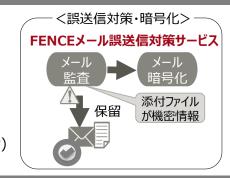
※2:拡張子、ファイルタイプ、ファイル名を指定してブロック。

※3: Office 365 Enterprise E3のみ利用可能。

※4:メール送信のブロックは不可(送信済みアイテムに入るメール検索は可能)

富士通の情報漏えい対策ソリューション [クラウド型]

- 標的型攻撃対策『Trend Micro Cloud App Security』に 『FENCEメール誤送信対策サービス』を組み合わせることで、 メール送信時の誤送信による情報漏えいをブロック。さらに、 暗号化にも対応。
- 30日間の無料トライアル実施中 (FENCEメール誤送信対策サービス、Trend Micro Cloud App Security)



価格

■Trend Micro Cloud App Security

【年額費】 オープン価格 ※推定小売価格:~5,150円/シート(最低5シートからの販売) ライセンス価格

■FUJITSU Security Solution FENCEメール誤送信対策サービス 基本利用サービス 【月額費】 2,000円/10メールアドレス ※初回契約時、以下初期設定サービスが必要となります。 初期設定サービス【一括費】 100,000円/1メールドメイン

Copyright 2017 FUJITSU LIMITED



FUJITSU RFID・センサーソリューション カウンターセンサースリム



「カウンターセンサースリム」は、RFIDリーダライタにアンテナを一体化し、従来機比で約70%削減することで、スペースの限られたカウンターでも邪魔にならない大きさとデザインを実現しました。さらに、リーダライタの上方だけを高い精度でセンシングするよう読み取り性能を強化し、誤って近傍の商品タグを読み取るリスクを軽減したほか、送信出力を特定小電力の250mW以下としたことで、無線局への申請が不要となり、RFIDシステムの導入を容易にしました。

店舗・図書館などのカウンターへのRFID機器設置でお困りではりませんか?

- リーダライタのサイズが大きいため、カウンター周辺で設置できる場所が 限られる…
- 電源コンセントが足りず、カウンター下がケーブルだらけになってしまう…
- バーコード運用からRFID運用への移行に手間がかかる…



「カウンターセンサースリム」なら

環境に応じたフレキシブルな設置 を可能にします!



製品の特長

73% 薄くなった筐体

リーダライタとアンテナを一体化した筐体は、アンテナ分離型の 当社従来製品に比べ大幅にサイズダウン。 (業界最薄)





USB 電源による接続

給電はUSBケーブルで行うため、専用電源は確保不要となり、 シンプルな接続で配線の処理にも困りません。 また、特定小電力タイプのため無線局への免許申請が不要。

PC・POS 接続が容易

汎用PC接続ドライバ、OPOS接続用ドライバの提供*により、 バーコード運用からの移行が容易。 ※2017年中旬予定



OPOS: POSで利用される周辺機器のインターフェースの標準仕様を規定したもの。

利用シーン/導入メリット

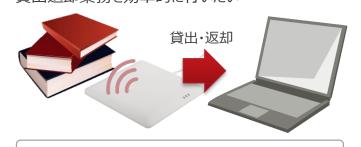
■ 小売店舗の商品スキャンに

バーコードで一点ずつスキャンするのは時間がかかる…



【お客様の満足度向上】 商品一括スキャンによるスムーズな会計

■ 図書館の貸出返却業務に 貸出返却業務を効率的に行いたい…



【業務効率化】 本を重ねた状態のまま一括スキャン ■重要書類の入出庫管理に

重要書類の入出庫状況を把握したい…



【トレーサビリティ向上】 入出庫状況の把握、貸出履歴の追跡

■病院の検体容器管理に

大量にある検体容器を楽に管理したい…



【人為的ミスの削減】 一括で検体容器の所在を管理

主な仕様(従来製品との比較)

重量

電源

周波数

動作温度

上位インターフェース

新製品カウンターセンサースリム

アンテナー体型

従来製品 カウンターセンサー

アンテナ分離型

195×195×40mm(アンテナ含まず)

約1000g

LAN/RS232C

0~40℃

ACアダプタ(100V)

型名 TFU-RW811A TFU-RW732A 外観

外形寸法 195×195×17.5mm

約520g(ケーブル含む)

USB2.0(Standard-A)

0~40℃

USBバスパワー

916.8~922.2MHz

5

916.8~922.2MHz

916.8~922.2MHz

標準価格オープン

オープン